

# 茶室 金十 盤登

## 入試が始まります【入試当日まで高校のホームページをよく確認しましょう】

高校によって異なる部分もありますので、各高校の受験票、配布資料等をよく確認しましょう。

### 【①持ち物】

【必ず持っていくもの】	【必要に応じて持っていくもの】
<input type="checkbox"/> 受験票 <input type="checkbox"/> 通学かばん <input type="checkbox"/> 筆記用具 鉛筆（多めに）、消しゴム、定規、コンパス <input type="checkbox"/> 上履き、下足入れ（不要の高校もあります） <input type="checkbox"/> 生徒手帳 <input type="checkbox"/> ハンカチ、ティッシュ	<input type="checkbox"/> お弁当、水筒 <input type="checkbox"/> 腕時計 <input type="checkbox"/> お金（交通費や電話代等、のみ） <input type="checkbox"/> 参考書、教科書など <input type="checkbox"/> 本（面接の待ち時間がある場合など。漫画や雑誌は×）

○分度器、角度が測れる定規などは、原則持ち込めません。（高校によっては、定規、コンパスも使用できない高校もあります。受験票の記載等をよく確認しましょう）

○消しゴムは、文字が書いてあると持ち込みを拒否される場合があります。

（高校によってはカバーを外すよう指示される場合もあります。）

○筆箱やキャップ、シャープペンの替え芯ケース、等も検査室への持ち込み不可の場合が多いです。

○「筆記用具は鉛筆のみ」、「シャープペン使用可」など、高校によって異なります。マークシートの場合は鉛筆（HB、Bなど）と指定されている場合もあります。

○教室に時計がない学校もあります。腕時計を用意しておくといいです。（ただし、計算機能や辞書機能が付いている、音が鳴るなどの時計は認められません。スマートウォッチ等もちろん×。）

○携帯電話、スマートフォンは多くの高校で持ち込み禁止です。

※高校によっては、「携帯電話は電源を切り鞆にしまってください。」と記載がある高校もありますが、紛失やトラブルの原因にもなり得るため、持って行かないほうが無難かと思えます。

※携帯電話やスマートフォンについて、とくに記載がない高校についても同様です。

### 【②身だしなみ】

服装：制服（正しく着用しましょう）

頭髪：中学校生活と同様です。

その他：南中のルールに準じます。外履き、靴下、ヘルメット着用等。

※ 休み時間、会場への行き帰り等も、見られています。朝、家を出る時から、帰ってくるまで身だしなみはきちんと整えておきましょう。

### 【③受験会場】

集合時刻：受験票などをよく確認して遅れないようにしましょう。

集合時刻ぴったりに会場に到着するのでは遅いです。10分前には教室の指定された席に着席できるようにしましょう。

会場：当日初めて行くということがないように、事前に当日と同じ交通手段で高校を訪れておきましょう。

※ 友達と待ち合わせていく場合、約束した時刻までに友達が来ない時には、先に行くことを事前に確認しておきましょう。遅れずに会場に到着することを優先してください。

※ 自家用車の場合、近隣の道路や駐車場が普段の何倍も混雑することが予想されます。また、自家用車の乗り入れができない高校もあります。事前によく確認をしましょう。

## 【④その他】（こんなときはどうしますか？）

### 体調を崩して入試を欠席するべきかどうか迷ったとき

⇒ 多くの高校から、欠席連絡は受験生や保護者からではなく、中学校から連絡を入れてほしいと言われています。入試を欠席する場合には、早めに中学校へ連絡してください。

（保護者から直接高校へ欠席連絡を入れていただく高校もあります。その場合には、高校への連絡後、中学校にもご連絡ください。）

⇒ コロナやインフルエンザ等の感染症により 1 回目の試験を受けられなかった場合、高校によっては 2 回目以降の入試受験を認めてくれる場合もあります。

### ※要確認！！

欠席連絡の方法や、再受験の可否、等については高校ごとに異なります。入試要項や、高校からの通知等をよく確認しておくようお願いいたします。

### 道に迷ったとき

⇒ 一番近いお店や交番、駅などで教えてもらいましょう。トラブルを想定して早めに出発しておくことも大切です。

### 遅刻しそうなとき

#### 【電車の遅延の場合】

⇒ 自然災害（大雪等）で電車の運行に大幅な遅れが出た場合、多くの高校で試験開始時刻を遅らせるなどの対応をしてくれます。人身事故等で大幅な遅れが出た場合は、試験開始時刻は遅くなりませんが、遅延証明書を提出すると配慮してくれる場合もあります。どちらの場合も、駅員の方に相談し、中学校への連絡と同時に遅延証明書を発行してもらいましょう。

#### 【バスの遅延の場合】

⇒ 渋滞など様々な理由があるため、配慮に該当するかどうかは高校判断となります。配慮に該当する場合がありますので、乗務員の方に相談し、遅延証明書の発行をしてもらいましょう。

#### 【車やタクシーの場合】

⇒車やタクシーで行き、集合時刻に遅れた場合は遅刻扱いとなり、入試に影響が出ます。

#### 【自転車の場合】

⇒自転車で行き、集合時刻に遅れた場合は遅刻扱いとなり、入試に影響が出ます。

### 試験会場に行く途中で忘れ物に気づいたとき

⇒ 時間にかかなりの余裕がある、または家からの距離が近い場合は戻ってもかまいませんが、多くの場合は、忘れ物に気づいても戻らないほうがよいでしょう。朝は通勤ラッシュで混雑が予想されます。また、日頃慣れていない道を慌てて戻るのも危険です。忘れ物を取りに行ったがために遅刻したり、交通事故にあたりしてしまったら大変です。時間通りに安全に会場に到着することを最優先してください。到着後、会場の受付で申し出て、係員の方の指示に従ってください。

※ 受験票は特に事前によく確認し、忘れないようにしましょう。万が一に備え、受験番号のメモや、受験票のコピーをとって持っておくようにしましょう。また、本人確認のために生徒手帳の提示を求められる場合もあるので、持っておくようにしましょう。

### 試験中、体調が悪くなったとき

⇒ 静かに手を挙げ、高校の先生に体調が悪いことを伝え、高校の先生の指示に従いましょう。

### 【連絡先の確認】

行き帰りの万が一のトラブルに備え、受験する高校、邑楽南中学校、家族の電話番号は必ず調べてメモしておき、当日持参しておくようにしましょう。 **【邑楽南中 0276-88-2120】**